

Global Innovation Challenge 2023

生活支援ロボットコンテスト

エントリーシート

Global Innovation Challenge 実行委員会

**コンテスト応募にあたっての留意事項**

* Global Innovation Challenge 2023 生活支援ロボットコンテストエントリーシート（以下、本エントリーシート）は、Global Innovation Challenge 2023 生活支援ロボットコンテスト（以下、本コンテスト）への応募にあたり提出いただき、主催者は本エントリーシートをもとに書類選考を行い、本コンテストの出場者を選定します。
* 本エントリーシートの記入にあたっては、別途配布されているGlobal Innovation Challenge 2023 生活支援ロボットコンテスト募集要項(以下、募集要項)をよくお読みいただき、必要事項にもれがないようすべての項目に記入し、末尾の誓約書とあわせて提出してください。記入のもれや不備があるエントリーシートは受け付けないことにご注意ください。
* 本エントリーシートの提出をもって、本募集要項の内容に同意したものとみなされます。
* 本エントリーシートにて開示いただいた応募者の個人情報及びロボットに関する技術情報は、本募集要項や誓約書に別途記載されている場合のほか、本コンテストの審査のためにのみ使用し、他の目的には使用しません。
* 本エントリーシートに関する不明点や記入内容についてのご相談等がある場合は、下記実行委員会窓口までメールにてお問い合わせください。

エントリーシート提出、問い合わせ先：inquiry@global-innovation-challenge.com

更新履歴

| 更新日 | バージョン |
| --- | --- |
| 2022/6/1 | 第1版 |

​​

1. チーム

こちらの「A.チームの情報」及び「B.チーム代表者の情報」に記入した情報は、主催者がチームにお知らせ等の連絡をするために使用します。また、「C.チーム紹介」に記入した情報は本コンテストのウェブサイト等でチームの紹介等に使用しますので、外部に公開できる内容を記載してください。

| A.チ｜ムの情報 | チーム名 |  |
| --- | --- | --- |
| 国籍 |  |
| メールアドレス |  |
| 電話番号 | + |  |
| 住所 |  |
| B.チ｜ム代表者の情報 | 氏名 |  |
| 国籍 |  |
| メールアドレス |  |
| 電話番号 | + |  |
| 所属団体名 |  |
| 住所 |  |
| C.チ｜ム紹介 | チームの概要・特徴 |  |
| エントリーを決めた理由 |  |
| 課題達成に向けた意気込み |  |
| その他のアピールポイント |  |
| Webサイト、SNS等のURL |  |

2. エントリー条件への適合

下記エントリー条件をすべて満たしている必要があります。条件を満たしている場合にチェック（✓）してください。

|  | エントリー条件（チーム） | チェック欄 |
| --- | --- | --- |
| 1 | ロボットを研究開発している個人または組織である |  |
| 2 | チーム及びチームのメンバーが組織的な犯罪集団に属していない |  |

|  | エントリー条件（ロボット） | チェック欄 |
| --- | --- | --- |
| 1 | ロボットは、体外装着型、体内埋め込み型を問わず、他者の支援なしに下肢麻痺者の自立歩行を実現する機器・用具である |  |
| 2 | パイロットに身体的・精神的な苦痛を及ぼすロボットではない |  |
| 3 | 一般的な住宅環境での使用が可能なロボットである |  |
| 4 | ロボットの重量はパイロットと合計で、150kg以下である |  |
| 5 | ロボットは使用者と接触した状態で使用されるものである |  |
| 6 | 手動操作するロボットの場合、操作はパイロット自身によるものである(安全上の理由以外では外部からの操作を行わない) |  |
| 7 | 使用するロボットは1台である |  |
| 8 | 転倒時衝撃低減装置の付属品であるジャケットをパイロットが装着した状態で使用できること |  |
| 9 | ロボットが顕著な大音量を生じるなど、実生活で使用に支障をきたすものではない |  |
| 10 | ロボットは第三者の知的財産権等の権利を侵害するものでもその他の適用法令に違反するものでもない |  |

|  | エントリー条件（パイロット） | チェック欄 |
| --- | --- | --- |
| 1 | 立ち上がり、歩行に影響する筋出力を有さない。 |  |
| 2 | 脊髄損傷等による※フランケル分類のA～BかつASIA評価のA〜Bに相当する両下肢麻痺者である |  |
| 3 | 心身ともに「健康」である |  |
| 4 | 主催者側が用意する診断書、意見書を提出できる |  |

※フランケル分類

| 分類 |
| --- |
| A |  Complete（完全麻痺） | 損傷高位以下の運動知覚完全麻痺 |
| B |  Sensory only（知覚のみ） | 運動完全麻痺、知覚のみある程度保存 |
| C |  Motor useless（運動不全） | 損傷高位以下の筋力は少しあるが、実用性がない |
| D |  Motor useful（運動あり） | 損傷高位以下の筋力の実用性があり、補助具の要否に関わらず歩行可能 |
| E |  Recovery（回復） | 筋力弱化なく、知覚障害なく、括約筋障害なし、反射の異常はあっても良い |

3. 課題達成への取り組み

3.1 エントリーする課題

本コンテストには、7つの課題があります。募集要項「5.1達成基準」及び「課題の説明」で課題の内容と選考基準をよく確認の上、エントリーする課題をチェック（✓）してください。

| 課題 | 1トイレ | 2身支度 | 3食事 | 4洗濯 | 5荷物の受取 | 6掃除 | 7入浴 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| チェック欄 |  |  |  |  |  |  |  |

3.2課題達成への具体策

コンテスト課題達成への取り組み、アイデアなどを具体的に記載してください。

|  |
| --- |

3.3課題のデモンストレーションの動画

チームが課題を安全に実施できることを主催者が確認するため、エントリーする課題ごとにパイロットが取り組む様子を撮影した動画のリンクを添付してください。サンプル動画を参照し、同様の動画を撮影してください。間取り等は同じである必要はありません。

主催者が安全に課題を実施できないと判断した場合は、動画の取り直しを求めたり、コンテストへの参加を見送る場合があります。

撮影した動画は、動画サイト（Youtubeなど）にアップし、リンクを下記に添付してください。

| 動画サイトリンク： |
| --- |

3.4パイロットの障害程度

「3.3課題のデモンストレーションの動画」に登場するパイロットの障害程度がわかる資料を添付してください。パイロットは、「2. エントリー条件への適合」にて定義したパイロットの条件を満たす必要があります。

| フランケル分類:脊椎損傷部位：　 |
| --- |

**Global Innovation Challenge 2023生活支援ロボットコンテスト
誓約書**

私は、「Global Innovation Challenge 2023 生活支援ロボットコンテスト」(以下、本コンテストと略す)へのエントリーにあたり、Global Innovation Challenge 実行委員会(以下、主催者と略す)の設けた募集要項、コンテスト内容及び、次のことを理解し承諾します。

1. 本コンテストに参加するために来日するチームメンバーは現時点で健康であり、以下の状態ではありません。
	* パイロットはロボットの使用により身体的な痛みを伴う。
	* 緊張やストレスでパニック発作や失神を起こしたことがある。あるいはパニック発作や失神を起こす可能性がある。
	* 妊娠をしている。
	* 心臓疾患がある。
2. 主催者が必要と認めた場合、主催者の指定する医療機関への搬送、応急処置、治療に従います。
3. パイロットを含むチームメンバーの健康管理は参加チームの責任で行います。
4. 主催者からの安全に関する指示に従います。
5. 本コンテスト参加の過程で事故や傷害の発生する可能性があることを理解した上で本コンテストに参加します。
6. 医師による意見書の内容を理解し、パイロットの怪我や渡航等のリスクを認識した上で本コンテストに参加します。
7. 本コンテストで使用するロボットが第三者の知的財産権等の権利を侵害するものではなく、適用されるすべての法令に従います。
8. 「募集要項9.4免責・損害賠償」の内容を理解し、本コンテストへは、自己の責任において参加し、いかなる事故が発生した場合にも、その賠償・保証などの責任を求めません。
9. 参加者同士のトラブル、参加者と主催者間のトラブル及びこれに起因するいかなる事象について主催者に責任を問いません。
10. 参加ロボット及び個人の貴重品等所持品の管理は、自身の責任で行います。
11. チームメンバーの肖像、氏名、自己紹介などの個人情報が、Global Innovation Challenge のパンフレット、結果、本コンテストに関連する広報物、報道、並びに、情報メディアにおいて使用されることを了承します。
12. 本コンテスト参加に関わる費用負担については、主催者の指示に従います。
13. 募集要項を理解した上で、不測の事態に際しても円滑なコンテスト実施に向けて協力します。
14. 参加チームメンバー、及び、メンバーの所属する団体は、次の各号に現在該当しないこと、また将来にわたって該当しないことを誓約します。
	1. 暴力団、テロリズム集団等の組織的犯罪集団、暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係企業の関係者等の組織的犯罪集団の関係者、総会屋、社会運動標ぼうゴロ、政治活動標ぼうゴロその他これらに準ずるもの(以下総称して「反社会的勢力」という)であること
	2. 反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有すること
	3. a) 又は b) に該当しなくなったときから 5 年を経過していないこと
	4. 自ら又は第三者を利用して、主催者に対し、次に掲げる行為又はこれに準ずる行為を行うこと
		1. 暴力的な要求行為
		2. 法的な責任を超えた不当な要求行為
		3. 脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為
		4. 風説を流布し、偽計を用い又は威力を用いて、本コンテスト、もしくは、主催者の信用を毀損し、又は本コンテストの業務を妨害する行為
15. 「募集要項８　感染対策」に記載された感染対策を厳守します。
16. 本誓約書に記載されていないことについては、Global Innovation Challenge の募集要項、エントリーシート、及び、主催者の指示に従い、解決することを承諾します。

日付 　　　 年　　月　　日

代表者名

代表者署名

